

		茨城県	栃木県
1	支援拠点機関名 (住所) (電話番号)	茨城県立リハビリテーションセンター (笠間市鯉淵 6528-2) (0296-77-0626) (0296-78-2605 高次脳機能障害相談用)	とちぎリハビリテーションセンター (宇都宮市駒生町 3 3 3 7 - 1) (028-623-6114 高次脳機能障害相談用)
2	支援コーディネーター (所属) (連絡先) (職種・員数)	相談・指導課 (0296-77-8614) 常勤 2 名 (社会福祉士・心理職) ※施設業務と兼務 非常勤職員 1 名 (高次脳機能障害支援員)	相談支援部発達・高次脳機能障害支援課 (028-623-6114) 常勤 3 名 (保健師、行政、作業療法士)
3	就学・就労などの社会参加支援に対する取組み状況 (※障害児者の実態把握と分析などの調査研究を含む)	① 茨城県立リハビリテーションセンターが実施している就労移行支援事業の利用により支援を行っている。 ② 個別のケースに関しては障害者就業・生活支援センター等の地域の支援機関と連携を取るようになっている。 ③ 訓練施設連絡会を開催し、地域の障害者就業・生活支援センターにも声をかけて就労支援に関してのネットワーク構築を図っている。	① 就労機関ネットワーク構築に向け、公共職業安定所の新任 (転入者) を対象とした研修や障害者就業・生活支援センター等担当者会議等に参加し、啓発、支援の実際等について情報交換をしている。 ② 就労に向けた個別支援に関しては、相談支援事業所、障害者就業・生活支援センター、障害者職業センター等と連携し支援すると共に、地域の相談支援事業所連絡会等に参加し、連携の充実を図っている。 ③ 小児の社会参加支援に関しては、個別支援で対応している。 ④ 平成 24 年度に就労機関及び教育機関に社会資源把握を目的に調査を実施し、平成 25 年度は調査結果を分析した。
4	研修会やセミナーなどの開催状況 (※予定を含む)	① 支援従事者研修会 4 回 ② 訓練施設連絡会 4 回	① 県民向けセミナー ② 医療機関等の専門職向け研修 ③ 行政職員等向け研修 ④ 福祉関係職員向け研修 ⑤ 家族教室、家族向けピアカウンセリング研修
5	その他の主な事業内容 (※予定を含む)	① 相談支援 (来所・電話、巡回) ② 普及啓発 (小冊子、ホームページ、チラシ) ③ ネットワーク構築 (特定相談支援事業所訪問) ④ 研修会 (開催、講師派遣)	① 相談支援 (来所・電話、巡回) ② 地域支援 (出張相談、支援マニュアル) ③ 連携構築 (支援連携協議会、家族会支援)
6	事業実施上の課題等	① 行政機関等においては担当者が人事異動で数年毎に交代するため、顔の見える継続的な関係を構築しづらい。 ② 予算の確保 (普及啓発のための小冊子等の増刷費用等)。 ③ 事例検討会の開催等、関係機関の連携に活用できそうな場 (機会) が少ない。 ④ 支援コーディネーターの役割を担える人材の育成。	① 相談支援従事者の専門性の確保と身近な機関でのバックアップ体制。 ② 診療可能な医療機関の増加に向けた取組と、医療と地域の連携体制。 ③ 県民の障害理解への普及啓発。

		群馬県	埼玉県
1	支援拠点機関名 (住所) (電話番号)	前橋赤十字病院 (前橋市朝日町三丁目21-36) (027-224-4585 代表) (027-224-2995 高次脳機能障害支援相談窓口専用)	埼玉県総合リハビリテーションセンター 高次脳機能障害者支援センター併設(上尾市西貝塚148-1) (048-781-2222 代表) (048-781-2236 高次脳機能障害相談用)
2	支援コーディネーター (所属) (連絡先) (職種・員数)	医療社会事業課 (027-224-4585) (027-224-2995) 常勤 2名 (いずれも社会福祉士・精神保健福祉士)	相談部・地域支援担当 (048-725-0215) 常勤1名(CW) 非常勤職員1名(CW) ※上記2名を含む11名が兼務で高次脳機能障害者支援センターの相談業務を担当している。
3	就学・就労などの社会参加支援に対する取組み状況(※障害児者の実態把握と分析などの調査研究を含む)	① 高次脳機能障害支援連絡会議にて障害者就業・生活支援センターと一般相談支援事業所の方々と、就労の課題を地域支援の視点で検討した。 ② 通所リハビリテーション事業所研修会に講師派遣し、高次脳機能障害の方々に対する支援について理解を求めた。 ③ 高次脳機能障害支援情報マップ作成事業(損保協会自賠責運用益供出事業)のワーキンググループに参加し、県内の社会資源の二次調査を行った。 ④ 障害者職業センターとの連携。 ⑤ 高次脳機能障害者と家族の教室(こころの健康センター・支援拠点機関)等。	① 平成24年度は、支援ネットワーク構築のため、県内市町村および保健所に対して、高次脳機能障害者支援の状況についてアンケート調査・聞き取り調査を実施した。平成25年度より県内保健所の精神担当者会議への参加・研修等を実施している。 ② 就学・就労・職場復帰調整は、総合相談窓口での相談、専門外来での評価・診断、外来リハビリ、障害者支援施設利用(生活訓練から就労移行支援)において実施している。 ③ 日中活動の場については、相談支援事業所等から紹介・調整を受けることが多く、訪問にて事業所支援を行なっている。 ④ 障害者支援施設部門は、障害の適性に応じて、復職や就労に向けた訓練と支援を提供している。訓練は、障害の特性を踏まえた複数のメニューを設けて個別に対応している。
4	研修会やセミナーなどの開催状況(※予定を含む)	① 高次脳機能障害専門研修(こころの健康センター)	① 県民向けセミナー ② 市町村・関係機関等職員向け研修会 ③ 医療関係者向け研修会
5	その他の主な事業内容(※予定を含む)	① 個別支援 ② ケース会議 ③ 関係機関とのネットワーク構築 ④ 普及啓発 ⑤ 研修会の運営協力(助言、講師等) ⑥ (仮称)「高次脳機能障害あんしんブック」作成 ⑦ 高次脳機能障害定期相談	① 当事者・家族によるピア・カウンセリング事業
6	事業実施上の課題等	① 地域ネットワークづくりのための巡回相談等の実施にむけてのニーズ把握や実施に向けての課題等の検討。 ② 利用できる社会資源の調査及び利用にむけての啓発。 ③ 人材育成、支援ネットワークづくりをめざした研修のあり方。	① 関係機関・市町村とのより一層のネットワーク構築。 ② 小児高次脳機能障害に対する積極的支援のあり方。

		千葉県	神奈川県
1	支援拠点機関名 (住所) (電話番号)	① 千葉県千葉リハビリテーションセンター 高次脳機能障害支援センター併設 (千葉県緑区誉田町1-45-2) (043-291-1831(代表)) ② 医療法人社団弥生会 旭神経内科リハビリテーション 病院 (松戸市栗ヶ沢789-10) (047-385-5566) ③ 医療法人社団鉄蕉会 亀田リハビリテーション病院 (鴨川市東町929) (04-7092-2211)	神奈川県リハビリテーション支援センター 高次脳機能障害支援 室 (厚木市七沢516) 支援セン ター 046-249-2602 医療福祉総合相談室 046-249-2612
2	支援コーディネーター (所属) (連絡先) (職種・員数)	① 千葉リハビリテーションセンター ・高次脳機能障害支援センター 2名(心理発達治療士・SW) ・地域連携部 相談室 2名(SW) ・総合療育センター 愛育園 1名(指導員) ・障害者支援施設 更生園 2名(生活支援員) ② 旭神経内科リハビリテーション病院 3名(ST・OT・CW いずれも兼務) ③ 亀田リハビリテーション病院 2名(MSW・OT いずれも兼務)	相談支援コーディネーター (医療福祉総合相談室) (046-249-2612) (MSW 5名) ※地域担当 3名 病棟担当 2名
3	就学・就労などの社会参加支 援に対する取組み状況(※障 害児者の実態把握と分析な どの調査研究を含む)	① 地域生活復帰支援プロジェクト ② 成人高次脳リハビリテーションプロジェクト ③ 小児高次脳リハビリテーションプロジェクト ④ 就労移行支援プロジェクト ⑤ 地域在宅生活支援事業所との症例検討会議の開催 ⑥ 当事者及び家族会における集団活動への支援 ⑦ 地域活動支援センターへの支援	① H19年度より、障害保健福祉圏域を対象としたネットワー 作り事業を実施(H24年度までに県内6圏域での事業を終了) 地域内では、相談支援事業所と連携した個別支援・地域支 援を実施した。 また、就労支援については、障害者職業センター、就労支 援センター、ハローワーク、しごとサポーター(県単事業)と連 携した支援を行った。 その結果、地域での相談支援、神奈川県での診断評価、 専門的支援、地域での日中活動、職業準備性が整うことの就 労支援、就労継続支援に至る一貫した支援体制が構築され た。 ② 退院後に障害者手帳や自立支援医療の取得ができない方 についても、診断書での福祉サービス利用がほぼ可能となっ ている。 また、退院後に利用する地域社会資源についても、相談支 援事業所等から紹介・調整いただく場合もある。 ③ 小児高次脳機能障害についても、小児科医等と連携しつつ、 フォローアップや介入を行っている。
4	研修会やセミナーなどの開催 状況(※予定を含む)	① 県民向けセミナー：高次脳機能障害リハ講習会 ② 医療機関向けセミナー：高次脳機能障害千葉懇話会 ③ 当事者家族向け交流会 ④ その他、介護福祉機関並びに市町村担当者向けセミナー への協力：随時 ⑤ 地域サポート事業所3ヶ所との共同事業報告会 ⑥ 県社協主催の高次脳機能障害支援者講習会担当 ⑦ 支援従事者向け講習会 ⑧ 地域自立支援協議会部会における講演	① 高次脳機能障害セミナー理解編 ② 高次脳機能障害セミナー実務編 ③ 高次脳機能障害セミナー就労支援編 ④ 小児後天性脳損傷セミナー
5	その他の主な事業内容(※予 定を含む)	① 高次脳機能障害者支援情報マップ作成 ② 自動車運転再開に関する評価と支援の検討	① 事例検討会(圏域開催、事業所内開催) ② 巡回相談 ③ 地域内での当事者家族支援への協働(相模原市、藤沢市、 大和市、ナナの会) ④ 政令市との情報交換会、高次脳機能障害機関との連絡会 ⑤ 圏域内ネットワーク作り事業実施3年後の実態調査
6	事業実施上の課題等	① 地域支援拠点機関における専従者の確保。 ② 高次脳機能障害の評価や治療に携わるセラピストの充足。 ③ 効果的な普及活動方法。	① 高次脳機能障害に特化した相談支援事業所間の連携

		新潟県	山梨県
1	支援拠点機関名 (住所) (電話番号)	新潟県高次脳機能障害相談支援センター(新潟県精神保健福祉センター内) (新潟市中央区上所2丁目2-3 新潟ユニゾンプラザハート館) (025-365-0177)	甲州リハビリテーション病院 (山梨県高次脳機能障害者支援センター) 笛吹市石和町四日市場 2031 (055-262-3121)
2	支援コーディネーター (所属) (連絡先) (職種・員数)	新潟県高次脳機能障害相談支援センター(新潟県精神保健福祉センター内) (025-365-0177) 非常勤職員1名(専任) ※県精神保健福祉センターの精神保健福祉相談員(6名)も相談業務等を兼務している。	山梨県高次脳機能障害者支援センター (055-262-3121) 医師(常勤兼務2名 ※センター長を含む) 社会福祉士・精神保健福祉士(常勤1名) 社会福祉士(常勤兼務1名) 作業療法士(常勤兼務3名、非常勤兼務1名) 言語聴覚士(常勤兼務1名) 臨床心理士(常勤兼務1名) 看護師(常勤兼務2名)
3	就学・就労などの社会参加支援に対する取組み状況(※障害児者の実態把握と分析などの調査研究を含む)	① 今年度、高次脳機能障害者の福祉就労の実態把握のための調査を実施した。結果のまとめや課題等の整理は来年度に行う予定である。 ② 児童については、今年度は個別事例を通じた支援にとどまった。	① 個別の事例を通じた関係機関との連携 ② 関係機関への普及啓発、研修会等での協力の呼びかけ ・個別の事例を通じた連携、支援に留まる ・実態把握などは出来ていない
4	研修会やセミナーなどの開催状況(※予定を含む)	① 地域支援拠点担当職員研修会 ② 医療関係職員研修会 ③ 圏域別支援従事者研修会 ④ ケース検討会 ⑤ 県民向けフォーラム	① 県民向け研修会 ② 圏域別研修会(専門職・一般) ③ 専門職向け支援手法研修会 ④ 圏域別出前相談会
5	その他の主な事業内容(※予定を含む)	① 家族教室・家族のつどい ② 支援拠点運営委員会 ③ 地域支援拠点連絡会議 ④ 福祉就労の実態調査の実施	① 関係団体への研修講師派遣 ② 高次脳機能障害および支援拠点の広報 ・パンフレットの配布 ・ホームページでの情報発信
6	事業実施上の課題等	① 地域での高次脳機能障害についての相談窓口の周知の不足。 ② 受傷後、長期経過したケースについて、精査、診断が可能な医療機関の把握と開拓。 ③ 退院後在宅生活が困難なケースについて、受け入れ先の把握と開拓。	① 地域支援ネットワークの構築 個別事例への支援に留まっている。 ② 事業開始後の県内の変化等、実態把握や事業の評価が必要。

		長野県
1	支援拠点機関名 (住所) (電話番号)	① 長野県立総合リハビリテーションセンター (長野市大字下駒沢 618-1) (026-296-3953 代表) ② JA 長野厚生連 佐久総合病院 (佐久市臼田 197) (0267-82-3131 代表) ③ 社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 (松本市本庄 2-5-1) (0263-33-8600 代表) ④ 医療法人(社団) 健和会 健和会病院 (飯田市鼎中平 1936) (0265-23-3115 代表)
2	支援コーディネーター (所属) (連絡先) (職種・員数)	① 長野県立総合リハビリテーションセンター 更生相談室 (026-296-3953 代表) 常勤1名(兼務) 身体障害福祉司(心理) ほか所内各部署で 対応 ② JA 長野厚生連 佐久総合病院 医療相談室 (0267-82-3131 代表) 常勤1名(兼務) MSW ほか4名 ③ 社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 医療連携センター (0263-33-8600 代表) 常勤1名(兼務) MSW ④ 医療法人 健和会 健和会病院 リハビリテーション科 (0265-23-3115 代表) 常勤1名(兼務) MSW ほか1名
3	就学・就労などの社会参加支援に対する取組み状況(※障害児者の実態把握と分析などの調査研究を含む)	① H24年度に高次脳機能障害者の受入れ可能な事業所等の調査を実施し、結果一覧をホームページに掲載。随時内容を更新している。 (就労系は H26.3 末時点で 42 事業所が受入れ可) 【長野県】 ② 施設部門において高次脳機能障害者の一般就労・福祉的就労を目的とした支援を実施している。模擬会社活動を中心に、1日を通じた訓練プログラム(個別訓練、集団訓練)を組んでおり、社会生活に近い状況を作っている。 【県立総合リハビリテーションセンター】 ③ 地域の作業所職員、就労支援員及びジョブコーチを集めて月1回グループ訓練の勉強会を行っている。 【相澤病院】 ④ 高次脳機能障害者の就労支援のため、協議会就労部会へ月1回参加。【健和会病院】
4	研修会やセミナーなどの開催状況(※予定を含む)	① 高次脳機能障害研修会(県内4圏域ごとに年1回開催)
5	その他の主な事業内容(※予定を含む)	① 高次脳機能障害支援拠点病院連絡会議の開催 ② 県 HP 上の高次脳機能障害に関するページの改修を行い、必要な情報を見易い形で提供、普及啓発を行っていく。 ③ 障害者総合支援センターを対象に、高次脳機能障害者からの相談内容や不足していると思われる社会資源に関する調査を実施した。集計結果を支援拠点機関等の関係機関で共有し、対応を検討していく。
6	事業実施上の課題等	① 地域支援ネットワークの構築(医療機関、障害福祉サービス事業所、総合支援センター等) ② 社会資源(障害福祉サービス事業所等)の把握及び増加に向けた取組